

市民要望を市政に届け、実現に努力しました

橘地域の路線バス実証運行の成果とその評価は



吉田ふくじ議員

吉田福治で
12月市議会、
一般質問につ
いて報告しま
す。
橘地域では、
地域・バス事業者および行政が一体となっ
て、平成28年3月から3年間の社会実験
として路線バスの実証運行が行われてい
るが、この取り組みの成果と、その評価
について質問しました。

【答弁】橘地域は、高齢化率が高く、路
線バスの乗車人員も減少していたことか
ら、地域、バス事業者の協力のもと、実
証運行に取り組んでいる。具体的には、
地域ニーズを反映した新たな経由地の設
定、事業採算性を踏まえた効率的な運行
等を考慮しながら、路線再編を重ねると
ともに、地域イベントや地区集会で利用

啓発を行っ
てきた。現
状、バス事業者からは、
採算上、厳しい状況と伺っ
ているが、バス1台1日
当たりの利用者数は、実
証運行前より2割程度増
加しており、一定の成果
は上がって
いるものと
考える。



市民ホールの市民提案による設計内容の変更点は



関野たかし議員

市民ホール
建設は現在、
基本設計から
実施設計へと
進んでいます。
当初提案の基
本設計から実施設計に至る過程では、市
民から提案・要望があったと思うが、こ
れによって変更・改善された点について
質問しました。

【答弁】市民の意見や要望を取り入れ変
更した点として、
①小ホールの平土間利用時の利便性向
上を図るための1階東側入口付近のトイ
シ新設。
②共用バック通路周りのレイアウト変
更。
③展示物をより見やすくするためのギャ
ラリー回廊の幅員の拡大。
④ストレッチャの利用を可能とする
南側エレベーターの仕様変更。
⑤小スタジオの録音ブース撤去などがあ
る。

また、設計内容の変更ではないが、第
二者の音響専門業者によ
る音響の検証も行う
下曽我支所は残し、桜
井連絡所は残すことを求めましたが、市
は廃止する方向です。
下曽我駅の改修は、3月2日からC
カードが下り方面から小田急線等利用で
きるようになります。
上曽我の町田踏切も歩
道部分が拡幅されます。



公立保育園の廃止、給食の民間委託に反対。母子手帳交付場所の増 支所廃止に伴う農地転用不可は農地を持つ市民に不利益



田中りえ子議員

公立保育
園廃止とな
る上府中保
育園の公私
連携型保育
所に反対
なぜ市立上府
中保育園を公私連携型保育所に移行し、
市立保育所の機能を廃止とすることがよ
いのか質問。すると国県負担が見込ま
れるとの答弁。
国は、「国庫負担の一部財源化に伴い
地方交付税の算定に当たって、従来の国
庫負担金分も含めた地方負担の全額につ
いて基準財政需要額に適切に措置される
よう、各市町村の実際の公立保育園の入
所児童数に応じた補正を行っている」と
している。

へ公立保育
園廃止とな
る上府中保
育園の公私
連携型保育
所に反対
なぜ市立上府
中保育園を公私連携型保育所に移行し、
市立保育所の機能を廃止とすることがよ
いのか質問。すると国県負担が見込ま
れるとの答弁。
国は、「国庫負担の一部財源化に伴い
地方交付税の算定に当たって、従来の国
庫負担金分も含めた地方負担の全額につ
いて基準財政需要額に適切に措置される
よう、各市町村の実際の公立保育園の入
所児童数に応じた補正を行っている」と
している。

へ公立保育
園の給食を民間委
託せず正規職員の雇用で安定
提供を
曾我保育園から民間委託するが、なぜ
民間委託するのかは、正規・臨時職員と
もに高齢化が進む一方で確保が進まない。
安定した給食の提供が見込みにくいとあ
りました。
しかし安定した給食の提供が見込み
にくいのは、正規職員を雇用してこなかっ
たことあり、委託ありきになっている
と批判。正規職員を雇用するよう求めま
した。
へ妊婦さんなどにやさしい母
子手帳の交付場所を増やすべ
き
支所等市内17カ所で交付されていた母
子健康手帳（母子手帳）が酒匂の保健セ
ンター（川東地域）1カ所となり大変不
便に。理由は早期支援の充実等と答弁。
それは理解したが、交付場所がたった1
カ所では市民にとってこんな不便なこと



関野隆司議員、吉田福治議員の両議員は
今限りで議員を退きます。
これまでのご厚情に心から感謝申し上げます。
今後はそれぞれの後継者をよろしくお願いいたします。

日本共産党の
無料法律相談
担当弁護士
岡村三穂
4月9日（火）
午後1時より
5月7日（火）
午後1時より
※予約制ですので、
相談される方は、関
野、田中、吉田まで
お申し出ください。

法律相談・市政・生活相談は
下記へご連絡ください
TEL/Fax 住所
関野たかし 42-0316 曾我岸90
田中りえ子 35-5389 扇町1-6-2
吉田ふくじ 49-3759 南鴨宮3-9-8
(市役所 市議団控室 33-1789)
EX-1(代表) tanakarioko@nifty.com

市民のくらし・福祉を守るために全力！

日本共産党小田原市議団と

みなさんで実現しました

●「保護なめんなよ」ジャンパー問題
市民に寄り添った生活保護行政への転換を求め、職員の研修、ケースワーカーの増員、「保護のしおり」やホームページの見直し、受給認定審査の迅速化など大幅に改善されました。

小・中学校のすべての普通教室等にエアコンが設置されます。
●中学校卒業まで小児医療費助成制度を拡充

●就学援助の入学準備金の前倒し支給
市民と運動し、ランドセル、学用品、制服代など、経済的困難な児童・生徒を支援する就学援助金を、小・中学校とも、入学前に支給することになりました。

●南足柄市の吸収合併、中核市への移行中止
南足柄市民を犠牲にする吸収合併と、市立保健所設立など多額の経費を要する中核市への移行を中止させました。

●小・中学校の普通教室にエアコン設置
子供たちを守れと平成13年から要求し続け、

制度の拡充を一貫して求め、2016年10月から中学校卒業まで助成の対象となりました。



みなさんと力を合わせ実現をめざします

●高すぎる国保料の引き下げ

一般会計からのくり入れ増、子ども均等割廃止、全国知事会、全国市長会などの国庫負担1兆円増額要求を支持し、「協会けんぽ」並みの国保料をめざします。



●支所等の廃止の見直し

を

■小田原市

給与年収400万円4人世帯(試算)＝

国民健康保険 年37万1804円

協会けんぽ 年19万8600円

●子どもの医療費は18歳まで窓口無料に

隣の大井町では今年4月より18歳まで医療費無料化をめざしています。

●市立保育所民営化と給食民間委託に反対

市立上府中保育園の民営化、曾我保育園の給食の民間委託は、市の保育責務の放棄です。市立保育所の民営化、給食の民間委託に反対します。

●学童保育(放課後児童クラブ)の指導員は現行の複数配置遵守を

政府は放課後児童クラブの指導員を1人でも認める方向ですが、指導員は2人以上いないと質が落ち危険です。現行配置基準を守るべきです。

●市民が使いやすいすぐ品質の確かな市民ホールの整備を

市民と連携し、設計上の不備を指摘し改善。完成するまでしつかりチェックします。

●防災対策の強化

大型台風、集中豪雨による酒匂川・久野川・下菊川・関口川・森戸川などの溢水、国府津山などの土砂崩れ、相模湾地震と巨大津波に対し、一層の警戒と対策の強化が必要です。



昨年7月台風12号の被害を受けた小田原漁港交流促進施設



廃止される大窪支所

- 介護サービスの拡充
- 重度障害者医療費助成制度の堅持
- 認可保育所の増設と待機児童の解消
- 教職員の大幅増員と学校教育の拡充
- 市営住宅の整備と修繕費負担の軽減
- 住宅リフォーム助成制度の拡充
- 中小企業振興条例、公契約条例の制定
- 商店街、地場産業、農林水産業の振興
- 脱原発、再生可能エネルギーの利用促進
- 城跡本丸、二の丸整備基本構想の見直し